



正しい交通ルールを  
守る運動推進マーク

# 岩手の交通安全

## 交通死亡事故ゼロ日継続市町村表彰

(令和4年8月から令和4年12月末)

### 西和賀町 2,000日達成

西和賀町は令和4年9月23日に交通死亡事故ゼロ日継続2,000日を達成しました。当協議会は同年9月26日に西和賀町役場において西和賀町交通安全対策協議会を表彰。刈田哲彦西和賀町副町長に対し、表彰状を授与しました。



### 遠野市 500日達成

遠野市は令和4年10月22日に交通死亡事故ゼロ日継続500日を達成しました。当協議会は同年10月25日に遠野市役所において、遠野市交通安全対策協議会を表彰。同協議会の多田一彦会長（遠野市長）に対し、表彰状を授与しました。



### 宮古市 1,000日達成

宮古市は令和4年11月13日に交通死亡事故ゼロ日継続1,000日を達成しました。当協議会は同年11月14日に宮古市役所において、宮古市交通安全対策協議会を表彰。桐田教男宮古市副市長に対し、表彰状を授与しました。



#### ★交通死亡事故ゼロ日継続市町村表彰★

岩手県交通安全対策協議会会長（知事）が、交通死亡事故ゼロ日を一定期間継続した市町村交通安全対策協議会に対して表彰するもので、市町村を3区分に分けて250日、500日、1,000日を単位として表彰しています。（平成4年10月8日制度施行）

岩手県交通安全対策協議会

## 田野畑村 3,000日達成

田野畑村は令和4年12月3日に交通死亡事故ゼロ日継続3,000日を達成しました。当協議会は同年12月7日に田野畑村役場において、田野畑村交通安全対策協議会を表彰。同協議会の佐々木靖会長（田野畑村長）に対し、表彰状を授与しました。



## 野田村 1,000日達成

野田村は令和4年12月20日に交通死亡事故ゼロ日継続1,000日を達成しました。当協議会は同年12月21日に野田村役場において、野田村交通安全対策協議会を表彰。同協議会の小田祐士会長（野田村長）に対し、表彰状を授与しました。



# 被災地等の交通事故防止対策事業の実施

当協議会では東日本大震災後の復興工事等に伴った交通事故や、整備された復興道路等での交通事故を防止するための事業を平成25年度から継続しています。今年度も啓発ポスター・チラシの作成や、工事関連事業所の県トラック協会様や県建設業協会様を通じての沿岸地域所在の協会員様への啓発チラシ等の配付、三陸鉄道車内中吊り広告の掲出、宮古市と大船渡市のコミュニティFMでのラジオによる広報など、各社・各団体様の御協力をいただきながら広報活動を実施しています。



～三陸鉄道車内の様子～  
令和4年11月1日から令和5年1月31日までの3月間、三陸鉄道の車両(7車両)に掲出。ポスターは、令和3年度の交通安全ポスターコンクールの入賞作品の中から沿岸地域の学校から応募された4点を採用し作成。

**交通安全を守って、安全運転**

【ポスター掲出道の駅】

- ・区界高原
- ・おのおの
- ・種山ヶ原
- ・いわいずみ
- ・のだ
- ・たろう
- ・たのはた
- ・白樺の里やまがた
- ・みやもり
- ・山田
- ・遠野風の丘
- ・さんりく
- ・くずまき高原
- ・やまびこ館
- ・みやこ
- ・三田貝分校
- ・くじ
- ・釜石仙人峠
- ・青の国ふだい

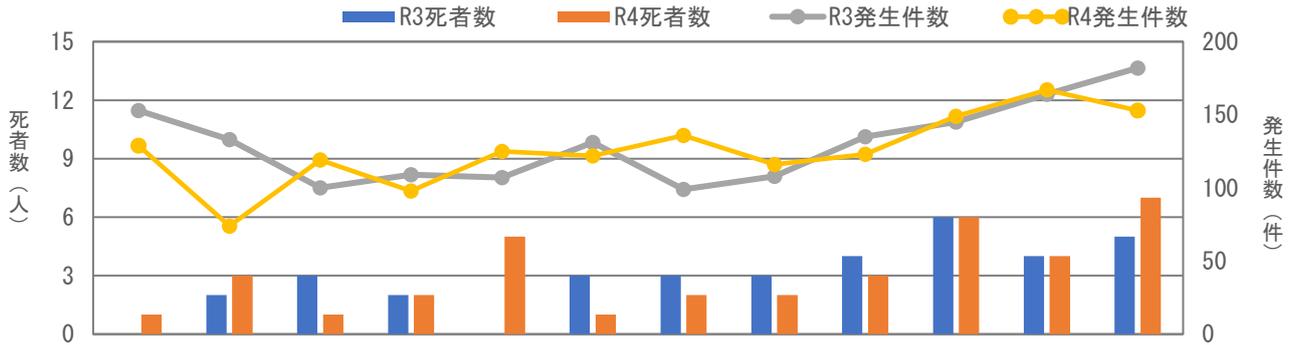
道の駅に掲出したポスター（同デザインを使用したチラシを県トラック協会様及び県建設業協会様へ配付）デザインは令和4年度交通安全ポスターコンクールの作品を使って作成。安全運転五則を周知した。

# 令和4年 交通事故の概況（令和4年1月1日～12月31日）

昨年の県内における交通事故の発生状況は、発生件数、傷者数は前年より減少、死者数は現行の交通事故統計となった昭和23年以降で過去2番目に少ない人数となりました。（過去最少は令和3年）

## 1 月別の交通事故発生状況（概数）

※グラフは、交通事故発生件数と死者数



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
発生件数	129	74	119	98	125	122	136	116	123	149	167	153	1,511 (1,566)
死者数	1	3	1	2	5	1	2	2	3	6	4	7	37 (35)
傷者数	177	90	139	112	154	148	157	137	148	184	185	181	1,812 (1,830)

（ ）内は前年数

## 2 交通死亡事故の特徴



(1) 死者数 37 人の内、65 歳以上の高齢者 23 人（死者全体の 62.2%）

(2) 事故類型別では、「車両相互の正面衝突」が 7 件で最多（前年比 + 4 人）。次いで、「車両単独の工作物衝突」が 6 件（前年同）。

